第1747回 2016.10.18

Rotary Serving Humanity

2016-2017

半田南ロータリークラブ　●創立：1980.2.12　●認証：1980.2.25
■会長／榊原 邦彦　■幹事／榊原 英　■例会／毎週火曜日 半田商工会議所
愛知県半田市銀座本町1の1（半田商工会議所内）　TEL.(0569)21-0324　FAX.(0569)23-4546

●司　　会　　S．A．A　岡戸　利直君
●ソングリーダー　　岡戸　利直君
●ロータリーソング　「四つのテスト」
●ビジター　　朝倉　浩一君（半田RC）

会長挨拶

“電気・ガス小売 全面自由化へ”について

委員会報告

●出席委員会

第 1747 回例会　10 月 18 日(火)　天気（晴）

本日の例会は25名の出席にて、出席率は83．33％です。なお、前々回は８名のメーキャップにて 96．67％に訂正します。

●Smiling Box

石川　勝彦君　10月24日は「世界ポリオデー」１日も早く世界からポリオがなくなる事を祈ります。ロータリーは、日本で世界で良い事をしている団体です。誇りを持ちましょう。

榊原　邦彦君　15日は、７ロータリークラブ合同ゴルフコンペでした。天気は最高、スコアーは最下位。残念。

鈴木　宏司君　本日誕生日ですが欠席します。日曜日、会長エレクト研修（RLI）で、６時間の研修を受けてきました。来年へ向けて気力が入る事もなく、疲れただけで、帰って寝ました。

手島　嘉宏君　今日は、卓話です。分かり易くできるか不安ですがよろしくお願いします。

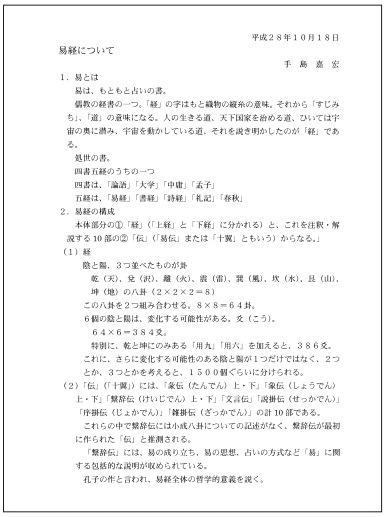
川澄　哲裕君　キンモクセイの香りが香る季節になりました。自然の香りはいいですね。先日の７クラブゴルフコンペも最高の天気になり楽しくゴルフが出来ました。杉山知子さんももうすぐデビューします。

合計５名　13,000円

卓話

演　題　「易経について」
演　者　　手島　嘉宏君

卓話資料



平成２８年１０月１８日

易経について

手　島　嘉　宏

１．易とは

易は、もともと占いの書。

儒教の経書の一つ。「経」の字はもと織物の縦糸の意味。それから「すじみち」、「道」の意味になる。人の生きる道、天下国家を治める道、ひいては宇宙の奥に潜み、宇宙を動かしている道、それを説き明かしたのが「経」である。

処世の書。

四書五経のうちの一つ

四書は、「論語」「大学」「中庸」「孟子」

五経は、「易経」「書経」「詩経」「礼記」「春秋」

２．易経の構成

本体部分の①「経」（「上経」と「下経」に分かれる）と、これを注釈・解説する 10 部の②「伝」（「易伝」または「十翼」ともいう）からなる。」

（1）経

陰と陽、３つ並べたものが八

乾（天）、兌（沢）、離（火）、震（雷）、巽（風）、坎（水）、艮（山）、坤（地）の八卦（２×２×２＝８）

この八卦を２つ組み合わせる。８×８＝６４卦。

６個の陰と陽は、変化する可能性がある。爻（こう）。

６４×６＝３８４爻。

特別に、乾と坤にのみある「用九」「用六」を加えると、３８６爻。

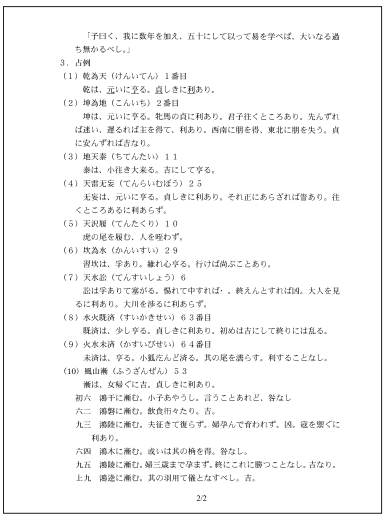
これに、さらに変化する可能性のある陰と陽が１つだけではなく、２つとか、３つとかを考えると、１５００個ぐらいに分けられる。

（2）「伝」（「十翼」）には、「彖伝（たんでん）上・下」「象伝（しょうでん）上・下」「繋辞伝（けいじでん）上・下」「文言伝」「説卦伝（せっかでん）」「序卦伝（じょかでん）」「雑卦伝（ざっかでん）」の計 10 部である。

これらの中で繋辞伝には小成八卦についての記述がなく、繋辞伝が最初に作られた「伝」と推測される。

「繋辞伝」には、易の成り立ち、易の思想、占いの方式など「易」に関する包括的な説明が収められている。

孔子の作と言われ、易経全体の哲学的意義を説く。



「子曰く、我に数年を加え、五十にして以って易を学べば、大いなる過ち無かるべし。」

３．占例

（1）乾為天（けんいてん）１番目

乾は、元いに亨る。貞しきに利あり。

（2）坤為地（こんいち）２番目

坤は、元いに亨る。牝馬の貞に利あり。君子往くところあり、先んずれば迷い、遅るれば主を得て、利あり。西南に朋を得、東北に朋を失う。貞に安んずれば吉なり。

（3）地天泰（ちてんたい）１１

泰は、小往き大来る。吉にして亨る。

（4）天雷无妄（てんらいむぼう）２５

无妄は、元いに亨る。貞しきに利あり。それ正にあらざれば眚あり。往くところあるに利あらず。

（5）天沢履（てんたくり）１０

虎の尾を履む、人を咥わず。

（6）坎為水（かんいすい）２９

習坎は、孚あり。維れ心亨る。行けば尚ぶことあり。

（7）天水訟（てんすいしょう）６

訟は孚ありて窒がる。惕れて中すれば・・終えんとすれば凶。大人を見るに利あり。大川を渉るに利あらず。

（8）水火既済（すいかきせい）６３番目

既済は、少し亨る。貞しきに利あり。初めは吉にして終りには乱る。

（9）火水未済（かすいびせい）６４番目

未済は、亨る。小狐たんど済る。其の尾を濡らす。利することなし。

（10）風山漸（ふうざんぜん）５３

漸は、女帰くに吉。貞しきに利あり。

初六　鴻干に漸む。小子あやうし。言うことあれど、咎なし

六二　鴻磐に漸む。飲食衎々たり。吉。

九三　鴻陸に漸む。夫征きて復らず。婦孕んで育われず。凶。寇を禦ぐに利あり。

六四　鴻木に漸む。或いは其の桷を得。咎なし。

九五　鴻陵に漸む。婦三歳まで孕まず。終にこれに勝ることなし。吉なり。

上九　鴻逵に漸む。其の羽用て儀となすべし。吉。

2/2

次回の例会

第1749回例会　地区ロータリー財団卓話
11月１日(火)　於：半田商工会議所